



都留市 SDGs ガイドブック

私たちの行動が、世界の未来につながっている



も く じ

SDGsってなに？	1
-----------	---

17の目標にはどんな意味があるの？	1
-------------------	---

SDGs 17の目標について

目標1	貧困をなくそう	2
目標2	飢餓をゼロに	4
目標3	すべての人に健康と福祉を	6
目標4	質の高い教育をみんなに	8
目標5	ジェンダー平等を実現しよう	10
目標6	安全な水とトイレを世界中に	12
目標7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	14
目標8	働きがいも 経済成長も	16
目標9	産業と技術革新の基盤をつくろう	18
目標10	人や国の不平等をなくそう	20
目標11	住み続けられるまちづくりを	22
目標12	つくる責任 つかう責任	24
目標13	気候変動に具体的な対策を	26
目標14	海の豊かさを守ろう	28
目標15	陸の豊かさも守ろう	30
目標16	平和と公正をすべての人に	32
目標17	パートナーシップで目標を達成しよう	34
たの	楽しくSDGsを学ぼう	36
つるし	都留市SDGs宣言制度	37

SDGsってなに？

SDGsとは、2015年に国連が全会一致で採択した

「Sustainable Development Goals」

(持続可能な開発目標) のことで、頭文字4文字をとって

エス・ディー・ジーズと読みます。

「貧困をなくそう」「産業と技術革新の基盤をつくろう」「気候変動に具体的な対策を」といった17の目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

先進国、新興国、途上国という垣根を超えてみんなが協力し、「誰一人取り残さない」世界を目指しています。



17の目標にはどんな意味があるの？

17の目標は、働き方や技術革新、消費といった経済に関する課題、健康や福祉、教育といった社会に関する課題、気候や生きもの、海、森といった環境に関する課題の3つの分野から構成されています。経済の発展には、生活や教育などの社会条件によって成り立ち、社会は人々が生活するために必要な自然の環境によって支えられています。そして、パートナーシップは、経済・社会・環境すべてに共通する項目です。



目標 1 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困を終わらせる

「貧困」とは、欲しいものが買えないということだけではありません。食べ物や水が手に入らないという貧困をなくすることが大切です。十分な教育や医療を受けること、差別がなく社会参加できることなども目標としています。



世界や日本で起きている問題

- 世界には、極度の貧困世帯（1日200円未満で生活する世帯）が7億人以上もいて、そのうちの約半数3億5600万人が子どもです。
- 日本では、相対的貧困率（その国の文化水準、生活水準に比較して困窮した世帯率）が大きな問題となっており、他の先進国と比べても高いです。



目指すべき将来のすがた

- 貧しい人も、生きていくために必要なサービスを受けられるようにする。
- 貧困や弱い立場にある人を守る仕組みをもっとつくる。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- 家庭に眠っている食料品や不用品を歳末福祉バザー事業などに寄付しよう
- 子どもの学習支援などのボランティアに参加しよう
- 発展途上国などの立場の弱い生産者等の生活改善と自立を目指し、正当な値段で作られたものを売り買いするフェアトレード商品を購入しよう
- 赤い羽根共同募金運動に参加しよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- 歳末助け合い運動
- 歳末福祉バザー事業/都留市社会福祉協議会
- つるっ子プロジェクト
都留文科大学の学生がお寺での「子ども食堂」や、夏休み期間中の学習支援「寺子屋」などの活動
- NPO法人にこ研 親子のえがお研究クラブ
親子で楽しめるイベントや、ママがリフレッシュできるイベントなどを開催。公園などの施設情報や、支援センターの案内など、子育て世帯が欲しい情報を提供



目標2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障および栄養
改善を実現し、持続可能な農業を促進する

すべての人が、栄養のある十分な食事がとれるようにすることを
目指しています。また、これと同時に、環境を守りながら、災害に
も適応できる食料生産システムに変えていくことも求められてい
ます。



世界や日本で起きている問題

- 今、日常的に空腹で苦しむ人が、世界に約8億人（9人に1人）
いると言われます。栄養が偏り、命を落とす子どももたくさんい
ます。
- 一方、先進国では食べ物を大量に廃棄しており、日本では年間約
600万トンもの食品ロスがあると推計されています。



目指すべき将来のすがた

- すべての人が安全で栄養のある食事を食べられるようにする。
- 食事がなくて困っている人たちの栄養改善をする。
- 気候変動（干ばつ、洪水などの災害）に強い農業を実践する。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- 家庭菜園で作った野菜や、地元の農家が栽培した野菜を食べよう
- 食べきれる量を考えて買い物をしよう
- 賞味期限が近いものから購入しよう（てまえどり）
- 家庭で使いきれない食料品をフードバンクなどの団体に寄付しよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- フードバンク山梨
各家庭で使いきれない未使用食品を持ち寄り、福祉施設や団体等へ寄贈する活動
- 子ども食堂（つる食堂、YOUR HOUSE～きみのいえ）
- 歳末助け合い運動
- 放課後子ども教室による農業体験
- 地元の農家が栽培した野菜の販売（道の駅つる等）





目標3 すべての人に健康と福祉を

子どもから大人まで、みんなが健康でいられ、
安心して暮らせる福祉サービスが受けられる

すべての人が、適切な予防や治療を受けられることなどを目指しています。また、すべての人が健康に暮らし、福祉を充実させるために、さまざまな取り組みが求められています。



世界や日本で起きている問題

- 途上国では、5歳未満の子どもの死亡率が先進国の2倍というデータがあり、世界では、5秒に1人がなくなっています。
- 先進国での生活習慣病の増加、薬物やアルコールの乱用、自殺者や交通事故の死傷者の増加が問題になっています。



目指すべき将来のすがた

- 多くの感染症を根絶し、新たな感染症を防止する。
- 正しい生活習慣を促し、健康で長生きできるようにする。
- 早期発見、早期治療につなげる。
- 交通事故による死傷者を半減させる。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- 予防接種を受けよう
- うがい手洗いを徹底しよう
- 生活習慣病予防としてバランスの取れた食生活を実践しよう
- 運動習慣をつけることや、食べすぎ・飲みすぎに注意しよう
- 禁煙をしよう
- 年に1度は健康診断、がん検診を受けよう
- 交通ルールを守ろう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- 健康ジムによる健康づくり
- 健康講座、健康教育、高齢者の「いーばしょ」など介護予防事業
- 企業でのラジオ体操等の運動
- 特定健診、がん検診
- 食生活改善推進員による地域の健康づくり、食育活動
- セーフコミュニティによる交通安全対策
- 感染症対策として有効なテレワークやウェブ会議等の導入



まち・ひと・心・身体にも
安全で安心なまちづくり
都留市 セーフコミュニティ





目標4 質の高い教育をみんなに

だれもが平等に質の高い教育を受けられ、子どもも大人もいつでも学ぶことができる

誰もが平等に、また生涯にわたりあらゆる機会の質の高い教育を受けられるようにすることを目指しています。また、それができる環境が身近にあることが重要です。



世界や日本で起きている問題

- 世界には貧困や紛争を原因として、小さな頃から労働させられるため学校に行けず、字を読むことも書くこともできないまま、大人になる人が大勢います。
- 日本では、相対的貧困による格差、不登校などで十分に教育を受けることができない人もいます。

目指すべき将来のすがた



- すべての人に、少ない負担で質の高い教育を受けられるようにする。
- 男女、障害の有無に関係なく、誰でもあらゆるレベルの教育や職業訓練を受けられるようにする。
- SDGs達成のために、必要な知識やスキルを身につけられるようにする。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- しゃかいきょういく ぶん かつどう どくしょ しゅみ しょうがいがくしゅう
社会教育、文化活動、スポーツ、読書、趣味などの生涯学習をしよう
- がくしゅうしえん さんか きょういくしえん かつどう
学習支援ボランティアなどへの参加や教育支援の活動をする団体に募金をしよう
- じぶん みちか きぼう きょういく う こま ひと い
自分の身近に希望する教育を受けられずに困っている人が居たら、周囲へ相談しよう
- し かいさい こうざ こうえんかい さんか りかい
市が開催するふれあい講座や講演会に参加し、SDGs への理解を深めよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- はつらつ かくじゅだいがく
3年間の学年制で、各学年がスポーツや健康、環境や福祉、市政や法律、防災救急、趣味などの幅広い分野の学習の場
- シリウスカレッジ
しな い だいがくとう せんせいがた こうし ねんかん とお
市内にある3つの大学等の先生方が講師となり、年間を通して専門性を活かした様々な講座を行う社会人向け生涯学習の場
- ふれあい講座
こうざ
し しょくいん し しごと ないよう でまえ おこな こうざ
市職員が市の仕事の内容について出前で行う講座
- 公民館学級
こうみんかんがっきゅう
しみん みな じしゅてき がくしゅう おこな かつどう
市民の皆さんが自主的に学習を行う活動
- のびのび こうじょうかん
こ じしゅてき つど しゅたいせい そうそうせい も すこ
子どもたちが自主的に集い、主体性や創造性を持ちながら、健やかにたくましく成長していくための活動



目標5 ジェンダー平等を 実現しよう

性別に関係なくすべての人にとって平等を達成

し、すべての女性や女の子に権利をあたえる

わたしたち人間は一人ひとりが性別にかかわらず、平等に物事を
選択し、決定する権利や機会がありますが、時に個人の希望や意思
によらず性別によって物事が決定されることもあります。

これまでの「女らしさ」、「男らしさ」といった価値観を取り払い、
すべての人の人権を尊重しつつ、皆が責任を分かち合うことで性別
にかかわりの無い社会の実現を目指しています。



世界や日本で起きている問題

- 世界では、教育を受けられる女子の割合が、男子の割合よりも低い国が数多くあります。
- 日本は、先進国の中でもジェンダーギャップ(男女の違いにより生じるさまざまな格差)指数は最下位というジェンダー後進国です。



目指すべき将来のすがた

- 家事や育児を労働とみなし、家族で、社会全体で分担する。
- あらゆる意思決定に、性別にとらわれず平等に参加できる社会をつくる。
- 政治、経済、公共分野でも、女性が参加できる機会を男性と平等にする。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- 仕事や家事、育児を平等に分担しよう
- 性別による先入観をなくし、一人ひとりの意見や価値観を尊重しよう
- 都留市男女共同参画推進フェスティバルに参加し、ジェンダー平等について理解を深めよう
- 仕事と生活の調和が取れたワーク・ライフ・バランスを意識した働き方を職場に導入し、家庭で過ごす時間をつくろう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- 男性の家庭参画を推進するための男性向け料理教室や育児に関する講座
- ガールスカウト山梨県第10団
ボランティア活動やさまざまな体験活動を通じて、少女の健全育成および女性の社会参加を図ることを目的に活動
- まちづくり交流センターによる各種講座
- 男性の育児休業を取得しやすい職場環境の整備を促すとともに、男性の育児参加を促進するための市の奨励金制度





目標6 安全な水と トイレを世界中に

すべての人が安全な水を使えるよう、衛生的な
環境を管理する

きれいな水は、私たちの暮らしに欠かせません。水の大切さを
理解し、無駄なく使い、すべての人に衛生的な環境を得られるよう
にすることを目指しています。また、私たちが使っている水が、
下流域の住民の水源地であることも理解し、安全な飲み水として利用
できるよう、森林や河川などの水源地の環境保全を通して水質を
良好に保つことが重要です。



世界や日本で起きている問題

- 安全な水を手に入れない人は、世界で 6億6300万人にのぼります。
- 池や川、湖、整備されていない井戸などの水を飲み、知能の発達や身体の成長に取り返しのつかない影響を及ぼし、抵抗力の弱い幼い子どもたちは下痢によって脱水症状に陥り命を落としています。

目指すべき将来のすがた



- すべての人が安全で安価な飲料水を得られるようにする。
- 汚染、投棄、有害物質放出をなくして水質を改善する。
- 水の利用効率を改善して、水不足を減少させる。
- 地域の水を、地域で守る。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- すいどう じゃぐち と
水道の蛇口をこまめに止めよう
- だいどころ あぶら なが みず よご
台所などから油やゴミを流さないなど、水を汚さないようにしよう
- ふ ろ みず せんたく さいりよう
風呂の水を、洗濯に再利用しよう
- か せん せいそう さんか
河川の清掃に参加しよう
- げすいどう かにゆう じょうかそう ただ かんり
下水道に加入しよう 浄化槽を正しく管理しよう



不法投棄は**犯罪**です。



ゴミを捨てないでください。
ゴミは、ご自宅のゴミ箱へ
自治体の定める区分に従って、指定日に出してください。

しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- じちかい じょうしき
自治会などによる定式
- きょぎょうきょうどうくみあい かつらがわ か せんせいそうかつどう
漁業協同組合×ミライ・桂川による河川清掃活動
- ししどめおき ししどめがわ ちいきじゅうみん か せんせいそうかつどう
鹿留沖の鹿留川における地域住民による河川清掃活動
- しんりんくみあい もり がっこう つる もり
森林組合による森の学校、都留の森ツアー
- みどり ほきんかつどう しな いりよっか すいしんかつどう がっこうりん せいび しぜん
緑の募金活動による市内緑化の推進活動、学校林の整備、自然
きょういくかつどう
教育活動



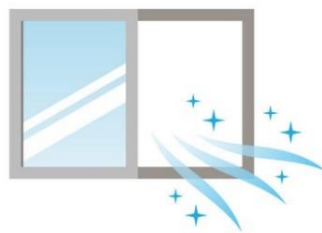


目標7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能かつ
近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

世界的にも温室効果ガスの削減による気候変動対策が進められており、その重要性は高まるばかりです。

都留の豊富な自然環境と調和したクリーンエネルギーの導入を目指し、地域のエネルギーは地域でつくる自律分散型エネルギー社会を構築し、災害に強く、自立可能な地域未来像が、この目標から求められています。



世界や日本で起きている問題

- 世界では、サハラ以南のアフリカの国々を中心に、約8億人が電気を使えない暮らしをしているといわれます。
- 日本のエネルギー自給率はわずか 12.1%。これは他のOECD(経済協力開発機構)諸国と比べても低い水準で、2019年時点ではOECDに加盟している36カ国中35位です。

目指すべき将来のすがた

- 安価かつ信頼できる現代的エネルギーをすべての人が使えるようにする。
- 再生可能エネルギーの使用率をあげる。
- クリーンエネルギーに関する研究、利用を促進する。



しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- こまめにスイッチを切るなど、^き省エネ^{しょう}活動^{かつどう}を推進^{すいしん}しよう
- 気候変動^{きこうへんどう}とエネルギー^{かん}に関する^{まな}学び^{ふか}を深めよう
- 買い替え^かの際^かには^{さい}省エネ^{しょう}商品^{しょうひん}を選^{えら}ぼう
- 冷房^{れいぼう}や暖房^{だんぼう}の設定^{せってい}温度^{おんど}を意識^{いしき}しよう
- 太陽光発電^{たいようこうはつでん}を自宅^{じたく}や職場^{しょくば}に導^{どう}入^{にゅう}しよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- 小水力発電所「元気くん」による発電^{しょうすいりょくはつでんしょ げんき はつでん}
- 都留文科大学の学生による気候変動に関する勉強会^{つるぶんかだいがく がくせい きこうへんどう かん べんきょうかい}
- 太陽光発電による自然エネルギー導入の紹介^{たいようこうはつでん しぜん どうにゅう しょうかい}
- ハイブリッド車、電気自動車の利用^{しゃ でんきじどうしゃ りよう}
- 地域新電力会社「つるエネルギー」
ちいきしんでんりょくがいしゃ
地域経済のエネルギー循環^{じゅんかん}を促進^{そくしん}し、持続可能^{じそくかのう}で自律的^{じりつてき}なまちをつくる





目標 8 働きがいも 経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長、およびすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）を促進する

継続的な経済成長を実現するには、効率的に仕事を行うほか、新たな技術の導入による技術革新は欠かせません。また、勤務環境の改善や社会サービスの制度整備を通して労働者の待遇を改善することや、産業振興により仕事を生み出すことが求められています。



世界や日本で起きている問題

- 世界では、強制労働や人身売買、児童労働などが深刻化している国があります。
- 先進国と開発途上国の間の豊かさに大きな差があり、不公平な貿易が行われていることが問題になっています。



目指すべき将来のすがた

- 働きがいのある人間らしい仕事ができるようにする。
- 多様な働き方や技術革新を通じて、経済生産性を向上させる。
- 新たなビジネスや働き方を支援する政策を推進する。
- すべての労働者の安全・安心な労働環境を整備する。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- ^{しごと}仕事と^{せいかつ}生活の^{ちょうわ}調和が^と取れたワーク・ライフ・バランスを^{いしき}意識した働き方を^{はたら}導入^{かた}しよう
- ^{たよう}多様な^{はたら}働き方を^{かた}尊重^{そんちょう}しよう
- ^{じもと}地元で^{せいさん}生産されたものを^{じもと}地元で^{しょうひ}消費する^{ちさんちしょう}地産地消に^と取り組もう
- ^{じもと}地元の^{しょうてんとう}商店等を^{りよう}利用しよう
- ^{しょうひん}フェアトレード商品（^{こうへい}公平・^{こうせい}公正な^{とりひき}取引と^{にんてい}認定された^{しょうひん}商品）を^{こうにゅう}購入しよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- ^{たよう}コワーキングスペース teraco.
^{はたら}多様な^{かた}働き方を^{きぼう}希望する者が、^{あんしん}安心して^い生きがいを^{かん}感じながら
^{はたら}その^{かた}働き方を^{せんたく}選択できる^{すいしん}ディーセント・ワークを^{すいしん}推進している
- ^{しな いきぎょうとう}市内企業等
^{しゃいんどうし}社員同士で^あフォローし^{ぜんいん}合い、^{せっきよくてき}全員が^{ねんきゅう}積極的に^{しゅとく}年休を取得するよう
^{すいしん}推進し、^{しゃいん}社員や^{かぞく}家族の^{きゅう}急な^{びょうき}病気で^{やす}休みが^と取れるよう、^{よゆう}余裕を
^も持った^{しゃいんはいち}社員配置をしている





目標9 産業と技術革新の 基盤をつくろう

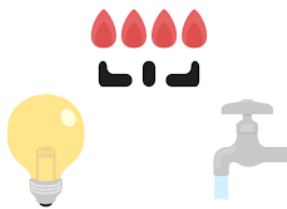
強靱なインフラ（社会生活基盤）の構築と、イ
ノベーション（技術革新）で新しい技術を生み
出すことによる持続可能な産業の発展を図る

電気やガス、水道、道路、通信といったインフラは、技術革新や
経済成長に不可欠で、自治体は地域のインフラ整備に対して極めて
大きな役割を有しています。また、地域経済の活性化のため、地元
企業の支援などを行うことで、新たな産業やイノベーションを
創出することにも貢献することができます。



世界や日本で起きている問題

- 途上国では、道路、電気、水道など基本的なインフラが整備されておられません。
- 都市部と農村部の情報インフラの格差が大きく、農村部の普及の向上が課題となっています。



目指すべき将来のすがた

- 経済発展と豊かな生活を支える社会インフラを整備する。
- 誰でも参加でき、その恩恵を受けられる産業をつくる。
- 産業の科学研究を促進し、技術能力を向上させる。

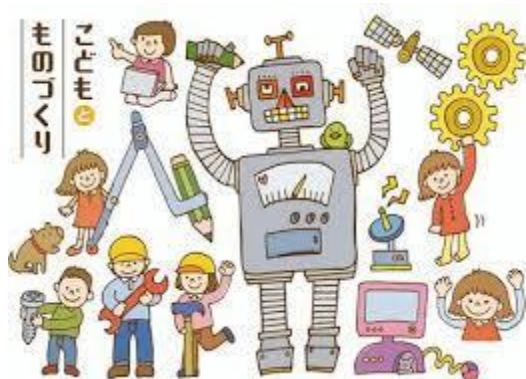
しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- SDGs に積極的に取り組んでいる企業の商品やサービスを選択しよう
- 身近な道路や水路を地域ぐるみで管理しよう
- 自分の住んでいる地域のインフラ整備を把握し、現状を理解しよう



しない おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- 都留市商工会による都留ものづくり企業ポータルサイトによる事業
- 特許権等取得促進事業
- 農業をはじめとした高付加価値化の推進
- 建設課道路維持管理通報システム（LINE通報システム）
- 都留市ふるさと普請制度を活用した道路、水路整備などの景観形成に関する活動





目標10 人や国の不平等をなくそう

各国内および各国間の不平等を是正する

国と国、また同じ国のなかで、性別、年齢、障害、人種、民族、宗教などに基づく不平等や経済格差などをなくすことを目標にしています。そのためには、貧しい人たちの収入を増やしたり、弱い立場の人たちに差別的な法律や習慣をなくしたりすることなどが大切です。



世界や日本で起きている問題

- 民族や種族が違うという理由で、教育やさまざまなサービスが受けられない人たちがいます。
- 日本では、少子化にも関わらず、少ない収入で暮らす子育て世帯が過去20年で2.5倍となりました。



目指すべき将来のすがた

- いじめや差別をしない、させない社会をつくる。
- すべての人が安心して政治、経済、社会に参加できる平和な社会をつくる。
- 支援を必要とする人々に、積極的な援助と資金を。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- いっぱんこよう むすか ひと はたら じぎょうしょ りよう
一般雇用の難しい人が働いている事業所を利用しよう
- あか は ね きょうどう ぼ きん うんどう さん か
赤い羽根共同募金運動に参加しよう
- いじめ、さべつ、ハラメントをしない、させない
- ボランティアにさんか
ボランティアに参加しよう
- しょうがい う む せいべつ ちが ちが みと あ りかい
障害の有無、性別の違いなど、それぞれの違いを認め合い理解しよう



しない おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- しょうがい かた しゅうしょく
障害のある方の就職をサポート
- しゃかいふく しほうじんちい はな しゅうろうし えん じぎょうしょ
社会福祉法人小さな花：「就労支援事業所チェレンジドリーム」
「はなちゃんのカフェ&ショップ」
- しゃかいふく しほうじん かい
社会福祉法人あすなろの会：「みとおし」
- ほうじん つばさ
NPO法人ヒューマン・サポート翼：「BAKERY CAFE いちごいちえ」
- ほうじん かい いえ
NPO法人むつみの会：「むつみの家」「ピュアハウスつる」
- いっぱんしゃだん ほうじん さくら
一般社団法人桜来：「さくら」
- あか は ね きょうどう ぼ きん うんどう
赤い羽根共同募金運動
- つ る し だんじょきょうどうさんかくすいしん
都留市男女共同参画推進フェスティバル





もくひょう 目標11 住み続けられる

まちづくりを

安全で災害に強く、被災した時もすぐに復旧で
きる持続可能なまちづくりを実現する

多くの人々が安心して暮らせるまちを実現するために、地域の活動
に参加し普段から住みよい環境づくりを心掛けます。また、安全・
安心・強靱で持続可能なまちをつくるため、防災・減災対策を行いま
す。



せかい 世界や日本で起きている問題

- スラム（都市部の貧しい人たちが住む地域）には、必要なインフラが整備されていません。
- 日本では、多くの都市で既存の社会インフラの老朽化が進んでおり、その対策が喫緊の課題となっています。



めざ 目指すべき将来のすがた

- すべての人が安全で安価な家に住み、基本的なサービスや安全で安価な公共交通機関などを利用できるようにする。
- 災害による被災者や経済損失を大幅に減らす。
- あらゆるレベルで総合的な災害リスクを管理する。
- 大気や廃棄物を適切に管理し、都市の環境を改善する。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- ちい き かつどう せっきょくてき さんか
地域の活動へ積極的に参加しよう
- ぼうさいくんれん さんか ぼうさい じゅんぴ ぼうさい とうろく
防災訓練に参加、防災セットの準備、防災つるメールに登録しよう
- じぶん す いえ へい きず かくにん
自分が住む家や塀に傷がないか確認しよう
- たか 高いところに 物 を置かないようにしよう か ぐ こてい
家具を固定しよう
- ちい き あんぜんあんしん かくほ しょうぼうだん かにゅう
地域の安全安心を確保する消防団に加入しよう
- じぶん す みりょく かんが
自分が住んでいるまちの魅力を考えてみよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- さいがい じ と こうどう ちい き きょじゅうしゃ じぎょうしゃ
災害時に取るべき行動について、地域の居住者や事業者などが
みんなで 考える地区防災計画の策定
- しぜんさいがい だいかさい きんきゅうじたい そうぐう ばあい じぎょう
自然災害、大火災などの緊急事態に遭遇した場合において、事業
の継続あるいは早期復旧を可能とするための BCP（事業継続
計画）の作成および訓練
- か ぐ てんとうぼうしたいさく
家具の転倒防止対策
- ぼうさい じしゅぼうさいそしき じょせいぼうさいけんしゅうかい しょうぼうだんかつどう
防災つるメール、自主防災組織、女性防災研修会、消防団活動
- さいがいご ひなんご さいがいかんれん けんこう けいげん
災害後、避難後の災害関連の健康リスク軽減



手のひらに、街のいまが届く



防災つるメール





目標12 つくる責任 つかう責任

持続可能な方法で責任をもって、生産し消費する

開発途上国でいまだに多くの人々が生活に必要な資源を確保できていない一方、先進国では大量に資源を確保しながら有効に活用できず、大量廃棄している状況です。資源の枯渇や環境破壊を防ぐために、持続可能な生産と消費は欠かせないものであり、一人ひとりの意識や行動を見直す必要があります。



世界や日本で起きている問題

- 世界で生産されている食品の約3分の1が、生産から消費にいたる過程で廃棄物として捨てられています。
- 日本では年間約612万トンもの食品ロスがあると推測されています。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々への食糧援助量の約1.6倍に相当します。



目指すべき将来のすがた

- 一人当たりの食品廃棄を半分に減らす。
- 廃棄物の発生を、5R（リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リペア）で大幅に減らす。
- 大気、水、土壌に悪影響を与える化学物質や廃棄物を大幅に減らす。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- ごみの分別や 5R（リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リペア）を行おう
- 食品ロスを減らそう（残さず食べる、食品を必要以上に買わない）
- 清掃、美化活動に参加しよう
- 生ごみをたい肥化しよう
- エコバックを利用しよう
- 人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費するエシカル消費を進めよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- スーパーなどが賞味期限の迫る商品に対し、値引きシールを貼り、消費者にできるだけ買ってもらうようにする運動
- 賞味期限の早いものから選ぶようにする「てまえどり」の推進
- フードバンク、フードドライブによる各家庭で使いきれない未使用食品を持ち寄り、福祉施設や団体等へ寄贈
- 着なくなった学生服のリユース
- スーパーなどによる食品トレー容器の回収





目標13 気候変動に

具体的な対策を

気候変動やその影響を減らすために急いで行動する

人間の活動によって排出される二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスによって起こる地球温暖化を防ぐことを目標としています。今、何らかの対策を取らなければ、気候変動による被害は拡大していくことでしょう。気候変動によるさまざまな問題は、個々の国ではなく世界中に悪影響をもたらします。



世界や日本で起きている問題

- 温室効果ガスの対策がとられずに地球温暖化が進むと、2100年には世界の気温は約4℃上昇するといわれています。
- 地球温暖化による気候変動の影響は、集中豪雨や台風の巨大化、農作物への影響など身近なところに顕著に表れています。

目指すべき将来のすがた



- すべての国で、気候変動による災害や自然災害への回復力と適応力を強化する。
- 世界、国内の情勢を鑑みつつ気候変動に対する計画を定め、実践する。
- 気候変動に対する教育、啓発、人的な能力および機能を改善する。

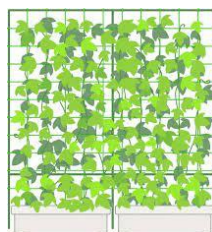
しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- さいせいかのう ゆらい でんき つか
再生可能エネルギー由来の電気を使おう
- クールビズ、ウォームビズにとく
クールビズ、ウォームビズに取り組もう
- エアコンのせっていおんど なつ ふゆ
エアコンの設定温度は、夏は 28℃、冬は 20℃に
- つか でんかせいひん しゅでんげん き
使わない電化製品は、主電源を切り、コンセントからプラグを抜こう
- テレビのつけっぱなしはやめましょう
- ヒートアイランドげんしょう かんわ みどり ふ
ヒートアイランド現象を緩和するためには、緑を増やすことが有効です。がっこう うち の 庭で 植物を育て、ちいき みどり ふ
有効です。学校やおうちの庭で植物を育て、地域の緑を増やしましょう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- ハイブリッド車、しゃ でんきじどうしゃ りよう
ハイブリッド車、電気自動車の利用
- らくやまふ うちこうえん ほんさくら しょくじゅ
楽山風致公園での 1000本 桜の植樹
- アイドリングストップ
- しんりんかんきょうじょうよぜい しんりんせい いび りんぎょう にな て たいさく
森林環境譲与税による森林整備、林業の担い手対策
- なつば れいぼうど はいしゅつ にさんかたんそ さくげん せい
夏場の冷房時に排出される二酸化炭素を削減するため、つる性
植物で緑のカーテンを設置
- みどり ぼきんかつどう しな いりょっか すいしんかつどう がっこうりん せいび しぜん
緑の募金活動による市内緑化の推進活動、学校林の整備、自然
教育活動





目標14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のため、海洋・海洋資源を保全し、持続化可能な方法で利用する

わたしたちが排出する温室効果ガスによる海水温上昇、川からのゴミの流入による海洋汚染や魚の獲りすぎや違法漁業により、多くの海洋資源が減少しています。海の生態系を保全し、持続的に利用していくために、対策を講じることが求められています。



世界や日本で起きている問題

- 世界の海洋汚染の大半は、陸の活動によって発生した汚染（農業や工業排水、未処理の下水など）によるものです。
- 近年魚の乱獲によって、多くの海の生きものが絶滅の危機にあります。
- 海のプラスチックの量は、2050年までには魚の量を上回る予想もされています。



目指すべき将来のすがた

- 海へ流れるごみや汚染物質を減らし、これ以上の海洋汚染を防ぐ。
- CO₂を減らし、海の酸化を食い止める。
- あらゆる海洋汚染を防止し、大幅に削減する。
- 海洋および沿岸の生態系を回復する。
- 水産資源回復のため、漁獲を効果的に規制する。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- うみ かわ せいそうかつどう さんか
海や川の清掃活動へ参加しよう
- うみ かわ す
海や川へのごみのポイ捨てをしない
- かいさんぶつ ひつよう もの か
海産物は必要な物だけ買うようにしよう
- プラスチックごみ さくげん せいぶんかいせい かみせい
プラスチックごみ削減のため、生分解性プラスチックや紙製のストローなどを利用しよう
- マイエコバックをしよう しょう ぶくろ
使用し、レジ袋はもらわない



しない おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- ししどめおき ししどめがわ ちい きじゅうみん か せんせいそうかつどう
鹿留沖の鹿留川における地域住民による河川清掃活動
- ぎょぎょうきょうどうくみあい かつらがわ か せんせいそうかつどう
漁業協同組合×ミライ・桂川による河川清掃活動
- じち かい じょうしき
自治会などによる定式
- スーパーなどによる しょくひん ようき かいしゅう
食品トレー容器の回収
- マイエコバックやマイボトルの しょう
使用
- か せん へ かわ まも じょじんき せっち
河川のごみを減らし、きれいな川を守るための除塵機の設置
- つ る ぶんかだいがくがくせい か せん せいぶつそう ちょうさ
都留文科大学学生による河川での生物相の調査





目標15 陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復、持続可能な森林経営、
砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止、
回復および生物多様性の損失を阻止する

都留市の面積の8割を占める森林は、きれいな水と空気を生み出し、私たちの生活を支えています。また、森はたくさんの生物を育み、人と自然の調和を促します。この緑豊かな自然を未来につなげるためには、私たち一人ひとりが身近な環境問題について考え、行動していくことが求められています。



世界や日本で起きている問題

- 世界では、1年間で約520万ヘクタールの森林が失われています。
- 哺乳類の25%、両生類の41%、鳥類の14%、針葉樹34%が絶滅の危機にあります。



目指すべき将来のすがた

- 森や野原、川や湖に暮らすあらゆる生物を守り、人と生きものが共に暮らせる持続可能な環境を保全する。
- 豊かな自然を未来につなげるため、森を適切に管理する。
- 森林の減少を阻止し回復させる。
- 絶滅危惧種の保護や外来種の侵入防止など、生物多様性の損失を阻止する。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- 生活に木の製品を取り入れる木づかい（気遣い）をしよう
- 貴重な生きものの生息場所を手入れするなど自然保護活動を行おう
- 地域の森や川、そこに暮らす生きものについて知って考えよう
- 間伐材を利用した製品を購入するなどして森林保全に協力しよう
- 多面的機能を有する農用地、水路などの地域資源の保全管理を行おう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- 森林組合による森の学校、都留の森ツアー
- 市内各団体によるみどりの募金（植樹）活動
- 市民、市内各団体による農業、農村の「多面的機能」維持活動
- 都留文科大学などによるムササビ生態観察
- 耕作放棄地を活用した農産物の栽培
- 猟友会による鳥獣害対策
- 田んぼの生きもの調査





目標16 平和と公正を

すべての人に

持続可能な開発のための平和な社会を促進し、
すべての人々に司法へのアクセスを提供する
など、あらゆるレベルにおいて効果的で責任の
ある包摂的な制度を構築する

暴力や犯罪被害などをなくすために、誰もが安心して暮らせる正
しい世界をつくることを目標にしています。そのためには、子ども
など弱い立場の人たちも社会に参加できて、あらゆる暴力や犯罪な
どから法律によって守られることが必要です。



世界や日本で起きている問題

●世界では、紛争や災害の影響を受ける地域に暮らすと推定され
る子どもの数は、約5億3500万人（4人に1人）ほどいると言わ
れています。

●家庭内における子どもへの暴力は、世界のあらゆる国々で深刻
な問題となっています。

●日本の投票率は世界194ヶ国中139位と、とても低くなっ
ています。

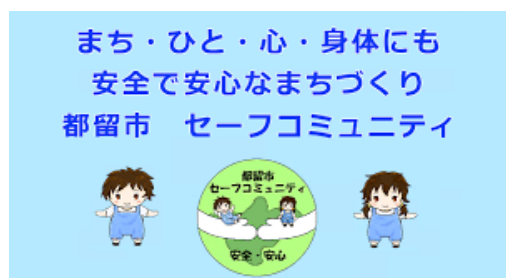
目指すべき将来のすがた



- あらゆる暴力を減らす。
- 子どもへの虐待、搾取、暴力、拷問を撲滅する。
- すべての人が平等に司法を利用できるようにする。
- あらゆる形の犯罪や汚職を減らす。
- あらゆるレベルで人々が参加できる社会にする。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- スクールガードによる子どもの見守り活動に参加しよう
- 福祉活動や各種ボランティアに参加しよう
- セーフコミュニティ活動に参加しよう
- 選挙に行くなど積極的に政治に参加しよう
- 国内外の現状を知ろう



しない おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- セーフコミュニティ活動
- スクールガード活動
- 各地域協働のまちづくり推進会
- 少年補導員連絡協議会
- 青少年育成都留市民会議
- 次代を担う子どもたちが、自分の住んでいる地域について、より良い環境にしていくために話し合う「リーダーサミット」
- 都留市版ネウボラ事業





目標17 パートナースhipで もくひょう たっせい 目標を達成しよう

じぞくかのう かいはつ じっししゅだん きょうか
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グ
ローバル・パートナーシップを活性化する

もくひょう
SDGsの目標はどれも、世界中の国が協力しなければ達成できません。また、くに きぎょう じちたい しみん たちば ひと
国や企業、自治体、市民など、さまざまな立場の人がパートナーシップを組み、せっきよくてき さんか たいせつ
積極的に参加することが大切です。



せかい にっぽん お もんだい 世界や日本で起きている問題

- にっぽん とじょうこくえんじょ がく せかい い こくみんそうしよとく し
日本の途上国援助の額は、世界4位ですが、国民総所得に占める
わりあい かもいこく こく なか ばんめ
割合は OECD/DAC加盟国29 カ国の中で 20番目です。
- せいふ ちほうこうきょうだんたい こくさいきかん きぎょう けんきゅうきかん
政府や地方公共団体、国際機関、企業、研究機関など、それぞ
れが持っているさまざまなデータや統計を とうけい きょうゆう つか
共有し、だれでも使えるようにする「オープンデータ」という取り組みが注目されてい
ます。



めざ しょうらい 目指すべき将来のすがた

- こうてき かんみん しみんしゃかい しょうれい すいしん
公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。
- じぞくかのう かいはつ せいさく せいこうせい きょうか
持続可能な開発のための政策の整合性を強化する。
- とじょうこく ぎじゅつ のうりよくこうちく しえん ゆしゅつ そうか
途上国の技術や能力構築を支援し、輸出を増加させる。

しみん みちか かんたん 市民が身近で簡単にできること

- SDGs の達成のため、すべての人が SDGs の取り組みをしよう
- 協働のまちづくり事業に参加しよう
- セーフコミュニティ活動に参加しよう
- 福祉活動や各種ボランティアに参加しよう
- SDGs の達成に向け活動している企業、団体の商品・サービス
を利用しよう



しな い おこな じっせんかつどう 市内で行われている実践活動

- 各地域協働のまちづくり推進事業
- 都留市ボランティア連絡会各種ボランティア活動
- 企業との SDGs推進に係る連携協定に基づく活動
- セーフコミュニティ活動
- 市内3大学等による大学コンソーシアム事業



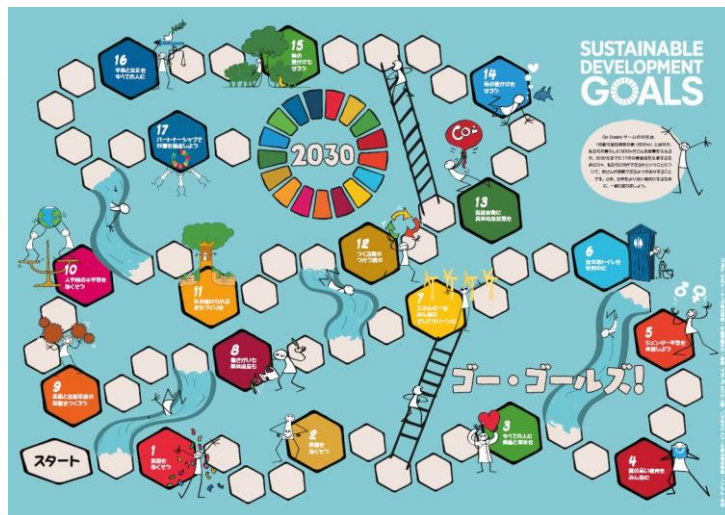
たの 楽しくSDGsを学ぼう まな

★ゴー・ゴールズ

まな すごろくでSDGsを学ぼう

「ゴー・ゴールズ」は、ブリュッセルの国連地域広報センター（UNRIC）が作成した Go Goals を国連広報センターが日本語化したものです。遊戯盤にはSDGsの17の目標が書かれており、サイコロを振ってそのマス目に止まると、クイズが書かれたカードが引けます。そのクイズに正解すると、もう一度サイコロを振ることができ、2030と書かれたゴールに一番早く到達した人が勝ちです。クイズは各ゴールに沿った質問で選択肢から答えを選ぶようになっています。

まな ご自宅で楽しみながらSDGsを学べます



●「すごろくでSDGsを学ぼう」ダウンロード

国際連合広報センターHPから、日本語、英語などさまざまな言語でつくられた Go Goals を、それぞれダウンロードすることができます。

「ゴー・ゴールズ」専用サイト

<https://go-goals.org/>

都留市SDGs宣言制度

都留市は、令和3年4月29日にSDGs推進本部を立ち上げ、SDGs達成に向けた取り組みを推進しています。

SDGsの達成には、市民や地域の団体、企業などと連携して取り組むことが重要となっています。

そのため都留市では、社会が抱える課題解決と目標達成に一体となって取り組むため事業者・団体等の皆さまの「SDGs宣言」を募集しています。

SDGs宣言 受付・認定

都留市ホームページにて公表

取り組みPR 活動の情報共有

として都留市SDGs宣言団体

ステッカー交付



申請方法・窓口・問合せ先

都留市役所産業課



都留市は、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

企画・編集・発行 | 都留市

〒402-8501

山梨県都留市上谷一丁目1番1号

TEL 0554-43-1111

SDGsをもっと知るために

SDGs 情報関連サイト

● 国際連合広報センター ～2030 アジェンダ～
https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/



● 国連開発計画 ～持続可能な開発目標 (SDGs)～
<https://www.undp.org/ja/japan>



● ユニセフ ～持続可能な開発目標 (SDGs)～
<https://www.unicef.or.jp/sdgs/>



● 外務省 ～JAPAN SDGs Action Platform～
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>



● 環境省 ～SDGs の推進～
<https://www.env.go.jp/policy/sdgs/index.html>



● セーブ・ザ・チルドレン ～SDGs～
<https://www.savechildren.or.jp/lp/sdgs/>



● グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
～SDGs とは～
<https://www.ungcjin.org/sdgs/>

